

## 株式会社 Qoil、LINE Pay 株式会社と共催ウェビナー 「LINEを活用したキャンペーンDXの最前線！」を開催

11/22 11時～4タイプのキャンペーン特徴やデータ利活用について解説

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）の連結子会社でマーケティングに関するコミュニケーションデザイン事業を展開する株式会社 Qoil（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：小田 健太郎、以下「Qoil」）は、LINE Pay 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：前田 貴司）と共同で、2022年11月22日にウェビナー「【販促・売上に繋がる】LINEを活用したキャンペーンDXの最前線！」を開催することをお知らせします。

販促・売上UPにお悩みの方へ

# LINEを活用した キャンペーンDXの最前線!

オンライン開催 | 参加無料 | 11.22(火) 11:00～12:00

**Qoil**  
岩佐 哲靖

**LINE Pay**  
大塚 慎

国内月間アクティブユーザー数9,200万人を超え、10代で95%、60代でも76%と、圧倒的な人口カバー率を誇るコミュニケーションアプリ「LINE」。販促キャンペーンにおいても、LINEを活用した取り組みが広く普及しています。特に最近では物価高を背景に、電子マネーインセンティブの生活者ニーズが高まっており、「LINE Pay」を活用したキャンペーン事例が増えています。

本ウェビナーでは、スタンプカード機能を持つLINE ミニアプリを簡単に開始できる「購入スタンプミニアプリ for メーカー」を通じて、消費財メーカーのキャンペーンDX支援をおこなうQoilの岩佐 哲靖が、スタンプマイレージ型、QR・シリアル読み取り型、友だち追加インセンティブ型、レシート応募型の4タイプのキャンペーン特徴や活用シーンをご紹介するとともに、真のキャンペーンDXに欠かせない「データの継続的な利活用」についても解説します。また、LINE Pay 株式会社で法人向けサービスの事業企画・セールスを担当する大塚 慎氏からは、LINE Payを活用しキャンペーン特典をデジタル化する方法やポイントをご紹介いただきます。

### 開催概要

日時	11月22日（火）11:00～12:00 予定 ※開催予定日時が変更となる場合は、応募者様にご案内いたします
視聴方法	zoomによるウェビナー開催（参加無料） ※参加者のビデオ/音声の配信はございません
お申込み URL	<a href="https://feedback.line.me/enquete/public/18329-R5e9jUhe?refer=07">https://feedback.line.me/enquete/public/18329-R5e9jUhe?refer=07</a>
対象者	・販促、マーケ、商品企画担当者 ・お客様との接点を増やしたい方 ・認知拡大だけでなく購入・継続購入につなげたい方 ・従来のキャンペーン施策などを変えたい方

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第 1 部 : LINE を活用したキャンペーン DX LINE 活用キャンペーンの 4 分類 フロー型キャンペーンとストック型キャンペーンの特徴 販促キャンペーンにおける DX とは キャンペーン DX の事例紹介</li> <li>・ 第 2 部 : LINE Pay でキャンペーン特典をデジタル化</li> <li>・ 質疑応答</li> </ul>
登壇者	第 1 部 : 株式会社 Qoil 営業部 第 3 アカウントグループ 岩佐 哲靖 第 2 部 : LINE Pay 株式会社 事業企画チーム 大塚 稔
お申し込み締め切り	11 月 20 日 (日) 18:00
本セミナーの問い合わせ先	<a href="mailto:linepay_business_seminar@linecorp.com">linepay_business_seminar@linecorp.com</a>

### 「購入スタンプミニアプリ for メーカー」について

「購入スタンプミニアプリ for メーカー」は、スタンプカード機能を持つ LINE ミニアプリを簡単に提供できるサービスです。商品購入時のレシート画像を読み込むだけで LINE ミニアプリ上にデジタルスタンプが貯まり、リピート購入を促進します。実施に際して小売店様への協力依頼もほとんど必要なく、購入ごとに LINE Pay 残高を付与するなどインセンティブ設計も自由に行えます。従来キャンペーン実施期間も含め、定期的にスタンプカードを提供することで、キャンペーンをきっかけに獲得した新規ユーザーをキャンペーン終了後も離反させにくくする効果が期待できます。

また、国内月間アクティブユーザー数 9,200 万人 (2022 年 6 月時点) を超える LINE アプリ内でスタンプカード機能を提供するため、新たなアプリダウンロードや会員登録などのキャンペーン参加ハードルを大きく下げつつ、LINE 公式アカウントを通じたエンドユーザーへの継続的な One to One コミュニケーションなど、マーケティングの DX も実現します。継続購入やスタンプ貯蓄促進に向けたサポートもサービス内に含まれています。

<https://www.qoil.co.jp/stampminiapp>

#### 株式会社アイリッジ

株式会社アイリッジは、「Tech Tomorrow : テクノロジーを活用して、わたしたちがつくった新しいサービスで、昨日よりも便利な生活を創る。」という理念のもと、スマートフォンアプリを活用した企業の OMO (Online Merges with Offline) 支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、VUI (音声インターフェース)、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。OMO 支援ではアプリの企画・開発における業界トップクラスの実績に加え、アプリマーケティングにも強みを持ち、データに基づく施策でユーザーを優良顧客へと育成するファン育成プラットフォーム「FANSHIP」を通じて、購買促進や CX 改善の支援を行っています。

<https://iridge.jp/>

#### 株式会社 Qoil

株式会社 Qoil は、コミュニケーションにおける“スイッチ”をデザインして、人を動かす会社です。お客様の事業・商品・サービスのなりたい未来を実現するために、現状のボトルネックを紐解き、戦略策定から企画立案・実行・改善までご一緒します。オフラインからオンラインまで、双方の利点を活かし融合させたセールスプロモーションを強みとしています。

※株式会社デジタルガレージ マーケティングテクノロジーセグメント ビジネスデザインカンパニーを前身とし、会社分割により 2018 年 6 月に株式会社 DG マーケティングデザインとして新設、2021 年 4 月、株式会社 Qoil へ社名変更。

<https://www.qoil.co.jp/>

※記載されている各社の会社名、サービス名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。